

平成20年4月4日

各 位

会 社 名 株式会社アイレックス
代表者名 代表取締役社長 馬場 芳彦
(J A S D A Q ・ コード 6 9 4 4)
問合せ先
役職・氏名 取締役 北川 隆
電話 0 4 5 - 9 3 4 - 1 1 1 1

プリント配線板事業の会社分割による分社化及び 株式譲渡(子会社の異動)に関するお知らせ

平成20年4月4日開催の当社取締役会において、当社は平成20年7月1日をもって、下記のとおり当社のプリント配線板事業を会社分割により新設会社に承継させた上で、新設会社の株式を株式会社キョウデンに譲渡することにつき、平成20年6月27日開催予定の定時株主総会に提案することを決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. プリント配線板事業の会社分割による分社化及び株式譲渡(子会社の異動)に至る背景と目的

当社はプリント配線板事業に加え、平成17年6月からシステム事業の拡大を進めており、現在はプリント配線板事業とシステム事業のふたつの事業を展開しております。しかしながらプリント配線板事業においては、平成16年頃から主要取引先からの海外携帯電話関連の受注高が激減したことから経営状況が大幅に悪化したため、営業体制の見直し、生産効率の徹底した改善や不採算製品の整理及び新技術を駆使した新規顧客拡大を行い、経営方針の転換を進めてまいりました。また、最低限度の人員の削減見直しも断行してまいりましたが、これらの対策も思うように奏功せず、当社のプリント配線板事業を取り巻く事業環境は一段と厳しさを増し、プリント配線板事業の売上高は平成16年1月期の113億円から平成19年3月期には41億円まで減少した結果、3期続けて赤字を計上いたしました。

当社はこのような状況に対処するために、よりシステム事業を拡大強化させ平成19年3月期は4期振りに経常利益において黒字を計上し、株主、取引先及び従業員への責任を果たすべく努力してまいりました。

しかしながら、システム事業においても競争企業の参入が増加しており、コスト競争がより激しくなっていくことが予想されます。このような当社を取り巻く事業環境に迅速に対応して経営の改善と安定化のためにシステム事業に経営資源の集中を図る必要性があります。

株式会社キョウデンはコア事業であるプリント配線基板事業を設計・試作から部品実装まで国内・海外で展開しており、長年の経験と実績を持つ会社です。また、当社が保有している薄板化やビルドアップ基板、モジュール基板などの強化を進めており、当社がこれまで培った技術や人材を得ることで大きなシナジー効果が得られると期待しております。

以上のことから、当社はプリント配線板事業に従事している従業員の継続雇用維持と、将来にわたり取引先への安定した製品供給が可能であることから株式会社キョウデンを譲渡先として選定いたしました。また、譲渡の方法につきましてはプリント配線板事業の円滑な譲渡承継を行うために会社分割による分社化を行うと共に、その全株式を譲渡することといたしました。

2. 会社分割の要旨

(1) 分割の日程

分割決議取締役会	平成20年 4月 4日(金)
分割承認株主総会 (定時株主総会)	平成20年 6月27日(金)(予定)
分割の予定日(効力発生日) 又は新会社設立登記日	平成20年 7月 1日(火)(予定)
株券交付日	分割と同時に株式譲渡を行うため、株券交付は行いません。

(2) 分割方式

分割方式

株式会社アイレックスを分割会社とし、プリント配線板事業を新設会社「株式会社キョウデンファインテック」に承継させる分社型単独新設分割です。

当該分割方式を採用した理由

プリント配線板事業の円滑な譲渡承継を目的とし、他の方法と比べて資産、契約等の譲渡、引き継ぎが法的に簡便で迅速に行えることなど法手続の確実性も考慮し、上記方式を採用いたしました。

(3) 割当株式数

新設会社が本分割に際して新たに発行する普通株式は2,000株で、全株式を分割会社に割当交付いたします。

(4) 分割会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

(5) 分割により減少する資本金の額等

資本金の額等の減少はありません。

(6) 新設会社が承継する権利義務

新設会社は、分割会社のプリント配線板事業に関する資産、負債、権利義務及び契約上の地位を承継します。

但し、下記のもの承継いたしません。

現金にて精算予定の流動資産(受取手形及び売掛金、未収入金)及びそれらに相当する貸倒引当金、並びに流動負債(支払手形及び買掛金、未払金、未払費用)

破産更生債権及びそれに相当する貸倒引当金

分割会社名義のすべての社債及び借入金

(7) 債務履行の見込み

分割会社及び新設会社とも、分割の効力発生日以降に履行期が到来する債務について、その履行の確実性に問題はないものと判断しております。

(8) 新設会社に新たに就任する役員

代表取締役社長	吉川 英機	(株)キョウデン	代表取締役社長)
取締役	北川 隆	(株)アイレックス	取締役)
取締役	中西 彦次郎	(株)キョウデン	取締役)
取締役	岡本 満	(株)キョウデン	
監査役	市原 敏明	(株)キョウデン	

3. 分割当事会社の概要

(1) 商号	株式会社アイレックス (分割会社)	株式会社キョウデンファイテック (新設会社)
(2) 主な事業内容	プリント配線板の製造・販売 システム開発	プリント配線板の製造・販売
(3) 設立年月日	昭和23年11月23日	平成20年7月1日
(4) 本店所在地	神奈川県横浜市都筑区川和町 280番地	神奈川県横浜市都筑区川和町 280番地
(5) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 馬場 芳彦	代表取締役社長 吉川 英機
(6) 資本金の額	1,540,000千円	100,000千円
(7) 発行済株式総数	普通株式 29,417,400株 A種優先株式 16,000,000株	普通株式 2,000株
(8) 純資産	975,030千円	1,915,000千円
(9) 総資産	5,270,954千円	2,257,000千円
(10) 事業年度の末日	3月31日	3月31日
(11) 従業員数	668名	210名
(12) 主要取引先	日本電気通信システム(株) 松下電器産業(株)半導体社 NECシステムテクノロジー(株)	(株)小松村田製作所 (株)テクノセブン NECコンピュータテクノ(株)
(13) 大株主及び持株比率	TCSホールディングス(株) 56.77% 北部通信工業(株) 7.48% シグマトロン(株) 5.15%	(株)キョウデン 100%
(14) 主要取引銀行	(株)横浜銀行、(株)三井住友銀行、 (株)みずほ銀行	未定
(15) 当事会社間の関係等	資本関係	ありません。
	人的関係	分割会社のプリント配線板事業に属する従業員は新設会社において雇用するものとしております。
	取引関係	ありません。
	関連当事者への該当状況	取締役 兼務1名

分割会社については、平成19年9月30日現在のものを記載しております。

新設会社については、平成20年7月1日現在の予定を記載しております。

(16) 最近3年間の業績

(単位：千円)

決算年月	株式会社アイレックス(分割会社)		
	平成17年3月期 (6ヶ月決算)	平成18年3月期	平成19年3月期
売上高	2,848,743	4,515,744	8,956,124
営業利益 又は営業損失()	551,132	1,030,107	78,602
経常利益 又は経常損失()	615,404	1,151,729	14,779
当期純利益 又は当期純損失()	608,020	3,296,663	284,136
1株当たり当期純利益 又は当期純損失()(円)	39.44	198.08	9.66
1株当たり配当金(円)			
1株当たり純資産額(円)	47.77	36.22	28.05

4. 分割する事業部門の概要

(1) 分割する部門の事業内容

プリント配線板事業(両面、多層プリント配線板、部品搭載、電子製品の組み立て加工)

(2) 分割する部門の経営成績

平成19年3月期	プリント配線板事業(a)	分割会社全社(b)	比率(a/b)
売上高	4,180,473千円	8,956,124千円	46.7%
売上総利益 又は売上総損失()	377,806千円	647,604千円	
営業利益 又は営業損失()	849,168千円	78,602千円	
経常利益 又は経常損失()	912,032千円	14,779千円	

(3) 分割する資産、負債の項目及び金額

(単位：千円)

資 産		負 債	
項 目	帳簿価額	項 目	帳簿価額
流動資産	361,754	流動負債	535
固定資産	1,510,977	固定負債	346,451
合 計	1,872,732	合 計	346,986

平成19年9月30日現在で試算しております。

5. 新設分割承継会社の状況

(平成20年7月1日予定)

(1) 商号	株式会社キョウデンファインテック
(2) 主な事業内容	プリント配線板の製造・販売
(3) 本店所在地	神奈川県横浜市都筑区川和町280番地
(4) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 吉川 英機
(5) 資本金の額	100,000千円
(6) 事業年度の末日	3月31日

6. 会社分割後のJASDAQ上場会社の状況

(平成20年7月1日予定)

(1) 商号	株式会社アイレックス
(2) 主な事業内容	システム開発
(3) 本店所在地	神奈川県横浜市港北区新横浜2丁目14番9号
(4) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 馬場 芳彦
(5) 資本金の額	1,540,000千円
(6) 総資産	3,407,000千円
(7) 事業年度の末日	3月31日

7. 会計処理の概要

「事業分離等に関する会計基準」並びに「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」に基づき、本分割により新会社に承継するプリント配線板事業に関わる資産及び負債の分割直前の時価による純資産額と譲渡価額との差額を移転損失として認識することを予定しております。

8. 株式譲渡(子会社の異動)の内容

(1) 異動する子会社の概要

「3. 分割当事会社の概要」の新設会社の概要をご覧ください。

(2) 譲渡株式数、譲渡前後の所有株式の状況

譲渡前の所有株式数	2,000株(所有割合 100%)
譲渡株式数	2,000株(所有割合 100%)
譲渡後の所有株式数	0株(所有割合 0%)

(3) 譲渡の方法及び金額

全株式を300,000千円で譲渡いたします。

(4) 株式譲渡の日程

譲渡契約承認取締役会	平成20年4月4日(金)
譲渡契約締結日	平成20年4月4日(金)
譲渡予定日	平成20年7月1日(火)

(5) 株式譲渡先の概要

商号	株式会社キョウデン	
主な事業内容	プリント配線板の製造・販売	
設立年月日	昭和58年7月19日	
本店所在地	長野県上伊那郡箕輪町大字三日町482番地1	
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 吉川 英機	
資本金の額	4,358,348 千円	
大株主及び持株比率	(株)クラフト 30.12% 橋本 浩 27.14%	
主要子会社	昭和KDE(株)、日本エレクトロニクス(株)、富士機工電子(株)、KYODEN (THAILAND) CO., LTD.	
当社との関係	資本関係	ありません。
	人的関係	ありません。
	取引関係	ありません。

9. 会社分割及び株式譲渡(子会社の異動)による業績への影響・見通し

本会社分割及び株式譲渡は平成20年7月1日に行うために、平成20年3月期の業績に影響はありません。なお、平成21年3月期の業績見通しにつきましては、確定次第お知らせする予定です。

プリント配線板事業の分割により経営状況は現状よりも改善される見通しであります。本分割により新会社に承継するプリント配線板事業に関わる資産及び負債の分割直前の時価による純資産額と譲渡価額との差額を移転損失として認識し平成21年3月期に特別損失を計上する予定ですが、現在精査中であるため確定次第お知らせいたします。

以上